



イエローリボンは、障害のある人びとの、その人らしい自立と社会参加をめざします

編集・発行／三重県障害者社会参加推進センター 〒514-0113 津市一身田大古曾670-2 TEL (059) 232-6803 E-mail: suishin.c@mie-kenshinren.or.jp  
 社団法人 三重県身体障害者福祉連合会 三重県身体障害者総合福祉センター内 FAX (059) 231-7182 URL http://www.mie-kenshinren.or.jp

## 日々活動し、話会い、真の合意で元気よく 社団法人 三重県身体障害者福祉連合会 会長 山本 征雄

障害者自立支援法や後期高齢者医療制度など日替わりで大きく変化をする今日にあって、「誰もが地域で安心した自立生活をおくるための基盤整備」に取り組んでいるところですが、駐車規制及び駐車許可制度見直しをはじめ依然として解決しなければならない諸課題が残されています。

特に、障害者自立支援法においては、日本障害フォーラム（JDF）などの傘下の諸団体と連携を図りつつ、国や与党に対する粘り強い地道な働きかけの結果、第53回日本身体障害者福祉大会こうち大会において「障害者自立支援法の抜本的見直し（平成19年12月）」、「障害者自立支援法の抜本的見直しに向けた緊急措置（平成20年1月）」の中から、

- ① 障害者世帯における利用者負担の上限額を計算する算定基礎を「世帯単位」から「個人単位」の所得とする。
- ② 介護保険との統合を前提とせず、障害者施策としての在るべき仕組みを考察し、利用者負担については、抜本的見直しとの整合を確保しつつ、平成21年度以降も実質的に継続する。
- ③ 緊急措置でさらなる利用者負担額を見直し（20年7月実施）低所得者の負担軽減策などにより応能負担に近い一定の成果が得られた。

と報告されました。  
 障害者自立支援法の第1条で、「障害の有無にかかわらず国民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすこと

のできる地域社会の実現に寄与することを目的とする。」と高らかにうたわれており、私どもは「三重県障害者社会参加推進センター」の中核団体として、

- ① 障害者基本法に基づく各市町における「障害者計画」と整合を図った障害者自立支援法による数値目標に裏づけされた「障害者福祉計画」の進捗状況に強い関心をもち、それに参画し、意見提起をし、
  - ② 国の責任の自立支援給付と地域生活支援事業における移動支援、コミュニケーション支援などをはじめとするシステム全体を理解し、
  - ③ 就労・日中活動と生活の場であり、居場所の確保をめざし「利用者負担金の均一化」を実現し、
  - ④ 障害基礎年金の増額など所得保障を充実し、住宅手当を実現し、福祉サービスを購入して地域で生活できる生活環境を構築し、
  - ⑤ 市町で実施している裁量的経費の地域生活支援事業経費の義務的予算化を県・市町と一体になって要望活動を推進し、
  - ⑥ 障害者権利条約批准に向けては、国内法の整備と見直しを求めるとともに、県内においても「障がいのある人の権利に関する条例」の制定に向けて、地域との合意形成を目指して各種の取り組みをしております。
- 今後とも引き続き、一層のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### 平成20年度障がい者社会参加促進関係事業団体別委託事業

1 三重県社会参加推進センター委託事業		
団体名	事業名	団体名
身体障害者福祉連合会	障害者相談員研修 盲ろう者向け通訳・介助者養成研修事業 声の「ふれあい」発行事業 指定居宅介護事業者情報提供事業（ガイドヘルパーネットワーク事業） 障害者スポーツ教室開催 カローリング教室 フライングディスク教室 グラウンドゴルフ教室 ボウリング教室（大会） ゲートボール教室（大会） 電動車椅子サッカー教室 アーチェリー教室 車椅子テニス教室 障害別スポーツ大会選手育成強化事業 東海北陸ブロック車椅子バスケットボール大会予選 東海車椅子テニス大会 内閣総理大臣杯車椅子バスケットボール選手権大会 全国電動車椅子サッカー大会 全国アーチェリー選手権大会 全国車椅子テニス大会 障害者週間普及啓発事業 身体障害者補助犬育成事業	視覚障害者協会 聴覚障害者協会 三互会 友愛会 心臓を守る会 言葉育てる親の会（ことばを育む会） 肢体不自由児（者）父母の会 脊髄損傷者協会 喉友会 知的障害者育成会
知的障害者福祉協会	知的障害者スポーツ教室開催 知的障害者ソフトボール大会	知的障害者育成会
精神保健福祉会	指導者研修会 障がい別スポーツ大会選手育成強化事業 精神ソフトバレーボール大会 「あゆみ」発行事業	精神障害者ボランティア団体連絡協議会 精神障害者ボランティア団体活動支援事業 重症心身障害児（者）を守る会 在宅重症心身障害児（者）療護指導事業
2 社会参加推進センター委託以外の社会参加推進事業		
団体名	事業名	団体名
精神障害者ボランティア団体連絡協議会	精神障害者ボランティア団体活動支援事業	三重県身体障害者総合福祉センター
重症心身障害児（者）を守る会	在宅重症心身障害児（者）療護指導事業	障がい者スポーツ・レクリエーション大会開催 障がい者文化祭 全国障害者スポーツ大会派遣 スポーツ指導員養成研修開催事業
3 指定管理者制度により実施の社会参加推進事業		
団体名	事業名	団体名
視覚障害者支援センター	点字三重等発行事業 点字即時ネットワーク事業 視覚障害者生活訓練事業 点訳奉仕員養成事業 朗読奉仕員養成事業 視覚障害者情報支援事業 小中学生普及啓発事業	三重県身体障害者総合福祉センター

## 平成20年度障害者福祉フォーラム三重開催 (第54回三重県身体障害者福祉大会)

**目的** 近年、障がい者を取り巻く環境は大きく変化している。

とりわけ、平成18年4月に施行された「障害者自立支援法」、同年12月には、建築物を対象としたハートビル法と交通バリアフリー法を統合した「バリアフリー新法」が施行され、また、国連においては「障害者権利条約」が採択されるなど着実に障がい者施策は変革に向かっている。

その中であって、「障害者自立支援法」は、施行時から多くの課題や問題等が噴出し、国において、緊急対策等が実施されたが、同法の見直しの3年目を迎え、その動向を注意深く見守ることが重要である。

また、障がい者の人権擁護の視点から、国連において「障害者の権利条約」が採択され、日本政府も当条約に署名を終えたことから、国内法の整備や批准に向けた動きが活発化しており、本県においても、障がいのある人の権利に関する条例制定に向けて、本格的な取り組みが求められる。

こうした中、障がい者の自立と社会参加の推進に向けて、ノーマライゼーションの理念のもと、障がいのある人もない人も地域で生き生き暮らすことのできる社会の実現を目指し啓発を行う。

**日時** 平成20年11月30日(日) 開会 午前10時30分より  
**会場** 松阪市ハートフルみくもスポーツ文化センター  
〒515-2112 松阪市曾原町2678  
☎ 0598-56-6611  
F 0598-56-6614

**内容** 第1部  
第54回 三重県身体障害者福祉大会 10時30分  
第2部  
平成20年度障害者福祉フォーラム三重 12時30分

### 福祉大会スローガンの募集

**内容** 身体障がい者の自立と社会参加の推進に社会の共感が得られるもの  
**応募資格** 三重県内に在住し、障がい者に理解のある人  
**応募方法** 郵便又はFAXにて、「スローガン、住所、氏名、年齢、電話番号、職業」を記載のうえ、下記まで送付してください。  
**送付先** 〒514-0113 津市一身田大古曾670-2  
社団法人三重県身体障害者福祉連合会  
TEL 059-232-6803 FAX 059-231-7182  
**締切り日** 平成20年8月15日(金)  
\* 入選作品は、福祉大会の会場に掲示し、表彰します。

### 社団法人三重県身体障害者福祉連合会事業月別計画

月別	行	事	
7月	第26回県身障ゲートボール大会(教室) 県身障青年ふれあい交流会 日身連身体障害者相談員研修会	1日(火) 12日(土)~13日(日) 16日(水)	【四日市ドーム】 【鈴鹿青少年の森】 【岐阜県岐阜市】
8月	IT指導ボランティア活動事業(講習会) 三重県盲ろう者通訳・介助者スキルアップ研修会 IT指導ボランティア活動事業(講習会) ガイドヘルパーふれあい交流会 県身障フライングディスク教室	4日(月)~5日(火) 16日(土) 23日(土)~24日(日) 24日(日) 30日(土)	【あつピア】 【県身障福祉センター】 【あつピア】 【伊賀市盲養護老人ホーム梨ノ木園】 【県身障福祉センター】予備31日
9月	IT指導ボランティア活動事業(講習会) 三重県盲ろう者通訳・介助者養成研修会① 三重県障害者スポーツ大会 IT指導ボランティア活動事業(講習会) 第1回三重県障害者社会参加推進協議会 三重県盲ろう者通訳・介助者養成研修会② 第21回県身障自動車安全運転競技会 県身障グラウンドゴルフ教室	3日(水)~4日(木) 7日(日) 13日(土) 14日(日)~15日(祝) 19日(金) 20日(土) 21日(日) 27日(土)	【四日市なやプラザ】 【県身障福祉センター】 【県営伊勢陸上競技場】予備14日 【四日市なやプラザ】 【県身障福祉センター】 【県身障福祉センター】 【三重中央自動車学校】 【県身障福祉センター】予備28日
10月	三重県盲ろう者通訳・介助者養成研修会③ 第45回友愛の集い 第8回全国障害者スポーツ大会「大分大会」 IT指導ボランティア活動事業(講習会) 三重県盲ろう者通訳・介助者養成研修会④ 第36回日身連中部ブロック代表者会議 第12回日身連中部ブロック身体障害者相談員研修会	4日(土) 5日(日) 10日(金)~14日(火) 12日(日)~13日(祝) 19日(日) 22日(水)~24日(金)	【県身障福祉センター】 【鈴鹿サーキットフラワーガーデンホテル】 【大分県】 【伊勢市福祉健康センター】 【県身障福祉センター】 【福井県】
11月	三重県盲ろう者通訳・介助者養成研修会⑤ 三重県盲ろう者通訳・介助者養成研修会⑥ 障害者福祉フォーラム三重 (第54回三重県身体障害者福祉大会)	16日(日) 22日(土) 30日(日)	【県身障福祉センター】 【県身障福祉センター】 【松阪市ハートフルみくも】
12月	県身障交通安全啓発事業	13日(土)	【松阪市嬉野ふるさと会館】
1月	第30回県身障ボウリング大会(教室)	21日(水)	【鈴鹿サーキットボウル】
2月	ガイドヘルパースキルアップ研修会 県身障青年活性化対策事業 県身障カローリング教室	1日(日) 7日(土) 16日(土)	【菰野町保健福祉センターけやき】 【菰野町保健福祉センターけやき】 【県営鈴鹿スポーツガーデン体育館】
3月	第2回三重県障害者社会参加推進協議会	16日(月)	【県身障福祉センター】
定期	結婚相談事業	毎月第3日曜日	

# 三重県障害者社会参加推進協議会団体

## 三重県聴覚障害者協会

2008年5月18日、いなべ市中央公民館において第61回三重県聴覚障害者福祉大会を開催、下記の大会宣言と決議案が承認されました。

### 【大会宣言】

道路交通法の一部改正により駐車禁止除外指定車の標章交付可能から始まり、ワイドミラー・聴覚障害者標識装着・表示義務を条件にろう者が運転免許を取得することが可能になったのは、われわれの長年のろう運動で勝ち取った成果と言えるでしょう。しかし、学校教育法の改正で特別支援教育制度の導入により、愛媛と静岡など校名変更の懸念があり反対署名運動に協力したものの、不本意ながら変更されるなど残念な結果が相次いでしまいました。

われわれの取り組みを振り返ってみると、三重テレビに県下初の手話キャスター出演および「三重の手話」と「聾学校だより」が県民に広く知れ渡ることができました。ほか地域協会と専門部においては親睦交流と地震体験をするなど工夫を凝らした活動が繰り広げられました。一方、35歳以下の当協会会員は全会員の約2割に過ぎないという深刻な高齢化の傾向にあり、次代の主役でもある青年の入会は期待薄ではないかという心配は大いにあります。

その中で盲ろう者の活動が実り「きらりの会」が結成され、また三重県の聴覚障害にかかわる社会資源として初の「聴覚・ろう重複センター 工房ひまわり」開所に伴って長年の念願が叶ったことは、明るい展望を持てるものです。情報提供施設については三重県行政から「あり方検討委員会」を設立するよう提言があり、関係団体と出席を重ねて会員および関係者たちの期待に添えるよう頑張っていくことをここに宣言いたします。

### 【決議】

- 1 情報提供施設の建設を早期実現しよう！
- 2 緊急災害時の情報保障体制を確立しよう！
- 3 全市町のコミュニケーション支援事業を推進させよう！
- 4 ろう高齢者・ろう重複障害者などを支援しよう！
- 5 体力向上と教養を高めるため文化・スポーツを充実させよう！

事務局 ☎ 059-229-8540  
F 059-223-4330

## 三重県視覚障害者協会

三重県視覚障害者協会としての今年度の事業は、6月9日から11日にかけて東京都で開催される「第61回全国盲人福祉大会」への参加を兼ねてのバス旅行や10月23日にいなべ市で「あいふえすたインいなべ」を開催し、第68回三重県視覚障害者福祉大会やアトラクションや日常生活用具等の展示会を行ないます。

その他の事業として、7月3日に四日市市営プールで「水泳教室」を、10月5日に県身障総合センターで「STT（卓球）教室」を、12月4日にボウリング教室を企画しています。グランドソフトボール、フロアバレーボール、サウンドテーブルテニスの大会参加に対してサポートし、スポーツ選手の育成を行ないます。今年度はフロアバレーボール東海大会が三重県で開催されます。

また、視覚障害者支援センター事業としては、今まで当センターを会場に行っていた「中途視覚障がい者生活訓練（2泊3日）」の回数を4回から2回減らし、内容を厳選し、1日コースとして県内3ヶ所で開催することとしています。その他にも「歩行訓練」「料理教室」「点字教室」「日常生活用具の使い方教室」「パソコン教室」を県内各地で開催していきます。

11月27日から28日にかけて1泊2日で「高齢者げんき教室」や視覚障害者の方々とボランティアの皆さんの交流を目的に9月25日にハイキング（場所未定）と11月6日に県身障総合センターで「グランドゴルフ」を開催します。

視覚障害者の方々への情報誌「はなしょうぶ」も、毎月発行しています。

支援センターの図書館部門としては、ボランティア養成事業として「点訳奉仕員・朗読奉仕員養成講習会」等を行ないます。

三重県視覚障害者支援センターのホームページもご覧下さい。

事務局 ☎ 059-228-3463

F 059-228-8425

E-mail: mieten@zc.ztv.ne.jp

ホームページ: <http://www.zc.ztv.ne.jp/mieten/p/>



## 三重県脊髄損傷者協会

こんにちは、三重県脊髄損傷者協会です。5月に平成20年度総会が開催されました。今年は榊原温泉の旅館にて行いましたが、平成19年度の活動報告と決算報告、また本年度の活動予定と予算案が上程審議されました。

会議では役員改選が行われ、その中で会長職に新しく松田靖利が選任されました。今後よろしくお願ひ申し上げます。予算案の審議の中では意見も出され役員がそれに説明をするなど会議は活発に行われました。

その中で出された“障害者自立支援法”が改正され、報酬単価が引き下げとなったためサービス事業者が少なくなり、自己負担金の支払いが多くなって十分なサービスを受ける事が出来ない障害者が多くなりました。このことで影響の大きいのが就労の困難な重度障害者であるといえます。この中で私たち障害者団体の果たす役割は大きく、全国脊髄連合会本部や関係機関との連携を密にして、安全で快適に暮らせる社会を実現するため積極的に活動を行っていく事だと思います。

事務局 ☎ 059-386-9733 (松田)  
F 059-368-2700

## 三重喉友会

当会会員は、種々の疾患のため喉頭摘出術を受け、発声機能を失い、呼吸は永久気管切開のため直接肺呼吸で、鼻も使えないため臭いも有りません。冬は寒気で、春秋は空気の乾燥で痰が固まり息も詰まりがち、夏は軽装の為、虫等が呼吸器に飛び込み、風呂に入れば湯水が一滴入っても死ぬかと苦しむ、等々。

当会の目的は、発声機能を失って自分の思いを相手に伝えられず、電話にも出れず、一人では外に出る事も出来ない、その方々に第二の声を教え、家庭、職場に復帰する教育を第一の目的としております。

毎月 発声教室を開催中

- ※第一水曜日13時～15時 市立四日市病院発声教室
- ※第二木曜日10時～12時 山田赤十字病院発声教室
- ※第三木曜日10時～12時 三重大学病院発声教室

研修会…東京、大阪、神戸、京都、奈良、などで開催され、希望者は参加出来る。

総会…春と秋の年2回、三重大学医学部三翠ホールで開催。

宿泊研修…1泊研修もあり実生活の体験、親睦の場として活用。

事務局 ☎ 0596-24-1901 (脇田)  
F 0596-24-6256

## 友愛会

3月20日アスト津において新会員研修会を開催した。11名の新会員のうち5名と家族1名の他相談者に県立総合医療センター大川恵美皮膚排泄ケア認定看護師、四日市社会保険病院和田看護師と会員体験者が参加しストマーケア特にパウチの選定、洗腸について議論し指導を受け有意義な研修がなされた。今後の予定は、総会及び春研修会を20年6月15日、秋研修会20年11月、新会員研修21年3月にアスト津で、春宿泊体験研修20年7月、秋宿泊体験研修を20年11月に予定しているほか関係団体の事業に参加する。本日は我々オストメイトに関係深いがんについて今年1月開設された「三重県がん相談支援センター」を紹介します。

三重県がん相談支援センターは、三重県ががん患者や家族のための相談支援を行うための機関として、平成20年1月に三重県津庁舎内(津市桜橋)に開設されました。がん患者や家族の方が安心して療養を続けることができるように、不安や疑問についての相談を受けたり、がんに関する情報提供を行い、がん患者や家族のQOL(生活の質)の向上を目指しています。「がん相談」では、専門の相談員が電話や面接による相談をお受けいたします。また、患者会や、がん診療連携拠点病院と連携をとりながら医療、地域福祉サービス、関係補助用品等の情報の収集・提供を行い情報の共有を進めています。

センターでは、がんに関する図書、冊子、DVDの閲覧や、貸し出しも行っています。年間活動は「プチフォーラムの開催」(7月、10月、12月の年3回)7月2日(水)には「医療費について学びましょう」県津庁舎6階大会議室。「おしゃべりサロン」の開設は(毎月第2木曜日13:30～15:30)がん患者さんや家族・遺族の方が集まって、おしゃべりしましょう。「がんフォーラムの開催」(平成21年3月1日、アスト津)がん講演会、がん相談会、患者会紹介、関係補助用品の紹介など「がん相談」電話、面接による相談をお受けいたします。

相談電話 ☎ 059-223-1616  
開設日 月～金(土日祝日お休み)

受付時間 9:00~16:30

ホームページ: <http://gansupport-mie.jp>

(がん相談支援センター北村)

事務局 ☎ 0596-52-5623 (豊田)

E-mail: [xtkwy255@ybb.ne.jp](mailto:xtkwy255@ybb.ne.jp)

## 三 互 会

風薫る5月25日 三互会総会及び春の学習会を開催いたしました。

平成19年度事業報告及び収支決算報告・平成20年度事業計画及び収支予算案が承認されました。

午後の学習会は三重大学病院木瀬英明先生による医療相談でした。一時間待ち5分間治療と言われている病院の外来ではなかなか聞き難い病気に関する悩みの助言を頂きました。当日ご出席頂いた顧問医の栃木先生(県立総合医療センター)、柳川先生・金原先生(済生会松阪病院)からもアドバイスを頂きました。古川看護師長(山田赤十字病院)、大川さん(県立総合医療センター)の両WOCナースからはストーマのトラブル等の助言がありました。病院の枠を超えた諸先生より医療相談を頂けるので毎回好評です。また、補装具のメーカーより新製品の紹介がありました。

平成20年度の行事予定として、学習会は年2回(5月・11月)に開催します。一泊研修旅行は10月と3月に予定しています。三互会は(社)日本オストミー協会の一員として、オストメイト対応トイレの設置促進などオストメイトの福祉向上に努力しています。また、対ガン協会の活動である「がんフォーラム」に患者会としてサポートしています。今回「第4回がん患者大集会」に中部ブロック実行委員会連絡会より参加要請があり、協力することになりました。

事務局 ☎・F 059-245-1699 (高)

## 三重県ことばを育む会

「ことばを育む会」の新たなる一歩

「三重県ことばを育てる親の会」は昭和39年の設立以来、杉谷昇一前会長を中心に、「子供を真ん中に置いた親と教師の三人四脚」の体制で、県下の言語・聴覚障がい児への療育を行う「ことばの教室」の拡充に努めてまいりました。本年度より、全国組織がNPO法人化を機に「全国ことばを育む会」と改称したのに伴って、本会も「三重県ことばを育む会」と名称変更しました。

三重県では現在22の小中学校に「ことばの教室」

が設置され、担当の先生が各校に1~4名配置されています。しかし、これは他県に比べると充実しているとはいえません。遠方のことばの教室に通級する際の親や児童の負担、広い地域から教室に児童が集中するための先生方の負担はともに大きなものです。ところが、ほとんどの小中学校や幼稚園にさえもことばの教室が設置されている県もあります。このような所謂「先進県」では、通級の負担も軽く、早期発見即療育という体制が取れているのです。このような「先進県」は決して財政的に豊かな県ではありません。ことばの教室に通級する児童の親の会組織が充実しているのです。親たちの声をかき集めて大きな声とし、組織的に行政や教育現場に絶え間なく働きかけてきた結果なのです。

平成19年度から特別支援教育が実施されるようになり、これに伴ってことばの教室が各校の特別支援学級に吸収される動きがあるとも聞きます。このことで、従来からの言語・聴覚障がいに対する療育が手薄にならないか、制度化されたことで、画一的な特別支援教育になり、様々な障がいに細かく対応できるのかといったことが懸念されます。より良い療育を誰もが平等に受けられるよう、私たち「ことばを育む会」は40数年の成果を踏まえ、親の輪を広げ、県内の様々な団体と連携しながら、三重県を「ことばの教室先進県」にして行くべく、新たなる一歩を踏み出します。

事務局 〒514-8507 津市栗真町屋町1577

三重大学人文学部 福田研究室

☎ 059-231-9107 (福田)

## 三重心臓を守る会

~もう動き出しました<今年度の企画>~

鈴鹿市の中央総合病院の夜間診療中止の情報を受けて、県の健康福祉部医療政策室に話を聞きに行きました。その結果県では三重大と連携しながら小児科医不足に対して動き始めていることが分かりました。企画がうまくいってくれることを願っています。

6月8日(日)には難病相談支援センターで小児科医の梅本正和先生に「先天性心疾患の子ども達の心、成人した先天性心疾患の医療の受け方」などの相談会がありました。

6月9日には鈴鹿で救急法講習会をしました。救急法は一度学んでも月日がたつと忘れてしまいがち、年に一度は学習したいものです。

8月9日~10日には児童対象の夏の療育キャンプ。そのときに中高生以上のお子さんを持つ親を対象に

「お疲れママさんのおしゃべり会」もします。病児は大きくなって就職・結婚と悩みは尽きないもの。

9月28日(日)には大人・一般を対象に「不整脈の診断と治療」を三重大の藤井英太郎先生に講演・相談をしていただきます。詳しくは難病相談支援センターへお問い合わせ下さい。

事務局 ☎ 059-255-4661 (西村)

☎ 059-229-2506 (油島)

## 三重県肢体不自由児者父母の会連合会

保護者の皆さん、毎日の介護・お勤めご苦労さまです。これも我が子の為です頑張ってください。私達も子ども達の為に頑張ります。

私達・保護者が元気な内に障害児者の自立心を養うことの『責任・義務』が有ると思います。『団体生活・団体行動』の常識的な『社会見学や体験学習』も大切ですので、今年度は親睦を兼ねての『1泊2日の行程旅』を計画、下記の通り開催いたしますので、一人でも多くご参加下さいますようご案内致します。

### 【平成20年度・県肢連年間行事】

※委託事業『障害者の明るいくらし』社会参加事業

対象者『社会見学・体験学習』内容行事

開催期日 平成20年10月18日～19日

旅先場所 USJ 見学及び大阪市内記念館にて世界で一つの作品作り・親子体験学習

事務局 ☎ 0599-85-0987 (伊藤)

F 0599-85-3731

## 三重県身体障害者総合福祉センター

三重県身体障害者総合福祉センターは、平成18年4月から5年間、三重県の指定管理者として施設の管理運営を行っているところですが、その主な事業は障害者社会参加推進事業を含めて次のとおりです。

1. 生活・医療・訓練・職業・高次脳機能障害等各種相談
2. 障害者支援施設(生活援助棟)の運営  
定員：日中活動支援～自立訓練(機能)40名、自立訓練(生活)6名、就労移行支援7名、生活介護6名、施設入所支援40名、短期入所4名
3. スポーツ施設の運営(体育館、グラウンド、テニスコート、ゲートボール場)
4. リフトバス「太陽号」の運行受付
5. 県障がい者スポーツ大会・ふれあいスポレク祭の開催、全国障害者スポーツ大会への県

選手団派遣

6. 障がい者スポーツ教室の開催、障害者スポーツ指導員(初級)の養成
7. リハビリテーション診療所の運営
8. みえテクノエイドセンター(福祉用具の相談・提供)の運営

### 【社会参加促進事業関係行事のご案内】

・三重県障がい者スポーツ大会(陸上競技)

実施日：平成20年9月13日(土)

<予備日>9月14日(日)

会場：県営総合陸上競技場(伊勢市)

※お問い合わせは下記事務局までお願いします。

事務局：三重県身体障害者総合福祉センター・経営企画グループ

☎ 059-231-0155 F 059-231-0356

ホームページ：<http://www.mie-reha.jp>

なお、フライングディスク競技は本年は別日開催となり10月25日(土)に、ボウリング競技は11月29日(土)、卓球競技は平成21年1月25日(日)に予定しています。

## 三重県精神保健福祉会

三重県精神保健福祉会は、19家族会・10箇所の作業所・2箇所の小規模授産施設が参加して精神障がい者福祉活動を展開しております。今年度後半の活動目標は、重点的に取り組むことにしている精神障がいへの偏見と差別の除去、「住宅保証委託事業」の充実に力を尽くしていきたいと考えています。

平成20年度今後の主な活動を紹介します。

「ふれあい」が発行される時点では、四日市市で「三家連精神保健福祉大会」が終了した後かと思いますが、平成20年度は「三家連精神保健福祉大会」を皮切りにイベントを展開してまいります。

### 「部外活動」

8月・第1回三家連こころのバリアフリー研修会  
……………鈴鹿市

10月・第6回三重県精神障がい者スポーツ  
(バレーボール)大会……………津市

12月・広報誌(機関誌)「あゆみ」発行  
時期未定・第2回三家連こころのバリアフリー  
研修会……………場所未定

### 「部内活動」

8月、1月・指導者研修会(家族会指導者・作業所職員等を対象)

### 「新規事業」

なお、三家連では、平成18年度より住宅保証委託事業を開始しましたが、新規事業のことから契約書の

充実度等で今までに2件の契約にとどまりましたが、今年度は、懸案もなくなり5件の契約を目標に進めてまいります。お困りの方は、三家連に相談して下さい。

#### 「お知らせ」

事務局住所が下記のとおり変わりましたのでお知らせします。

なお、事務局は毎週火・木の午後に開設しています。  
新住所

〒514-8567 三重県津市桜橋3-446-34

三重県こころの健康センター内

特定非営利活動法人 三重県精神保健福祉会

☎・F 059-271-5808

E-mail: sankaren@sbm.mint.or.jp

## 三重県知的障害者育成会

### 知的障害者の権利擁護への思い

国連「障害者の権利に関する条約」が世界20カ国の批准を受け、5月3日発効しました。

(社福)全日本手をつなぐ育成会では、条約の批准や障害者差別禁止法の制定については、国内法の整備や各方面の合意手続きに時間がかかるため「障害者虐待防止法」の早期制定に向け関係国会議員に働きかけを始めました。

そこで、全国の育成会に対し知事や議会議長、国会議員への働きかけの指示が出ました。本会では、早速県知事・県議会議長・県内選出国会議員の方々に協力要請の要望書を5月8日と12日に提出をしました。

本会としては、三重県の人権審議会に身を置き「人権が尊重される三重をつくる条例」の制定に関わり、「三重県人権施策基本方針」の改定にも関わってきましたが、今般の行動の延長線上に「三重県障害者虐待防止条例」や「三重県障害者権利条例」の制定を見据えております。

条約の批准や「障害者差別禁止法」の制定については、国内法の整備や関係機関等の調整に時間がかかるといわれておりますが、障がい者の置かれている状況を考えると「障害者虐待防止法&条例」の早期制定にまず取り組み、はずみをつけて「障害者差別禁止法」と国連「障害者の権利に関する条約」へとつなげていきたい考え、条例制定後の体制作りへの提案として県に起案書を提出しています。

今後、三障がい団体に加え、自閉症協会とも共同歩調を取って進めていきたいと考えております。

その他の育成会のメイン事業を下記にご案内いたします。

#### 1. 県庁舎における知的障害者の職場実習事業

実施期間：平成20年7月～平成21年3月

実施箇所数：本庁4、県民センター等4

#### 2. 障害者人材センター（ゴールド人材センター）

本会担当地域：中勢・伊賀・松阪飯多

登録による仕事の斡旋（登録随時）

#### 3. 地域レクリエーション教室（療育キャンプ）

実施期間：概ね6月～9月

実施箇所数：8支部・14団体・15箇所

事務局 ☎ 059-225-3930

F 059-225-3935

## 三重県知的障害者福祉協会

### 新年度を迎えて

#### “三重県知的障害者福祉協会の事業”

平成18年度に様々な問題や課題を山積みにしたままスタートした障害者自立支援法は、いよいよ3年目の見直しの年を迎えるに至りました。

当協会としても今年を今後の障害者福祉の行方を左右する重要な年として位置づけ見直しに向けた様々な意見や提案を県内外に発信できる取り組みをしていきたいと考えております。

その主な柱として①障害者福祉の基本的なとらえ方に関すること。②障害程度区分に関すること。③事業体系とその利用のあり方に関すること。④事業者への報酬、利用者負担のあり方に関すること。⑤障害児童福祉のあり方に関すること等であります。

これらの内容に関する問題や課題は、日本が「ノーマライゼーション」という世界的な福祉の思想的潮流を隠れみものとして進められてきた市場原理を基本とする社会福祉構造改革によってもたらされてきたものであり、福祉の公的責任の後退を意味していると言えます。

それ故に私たちは、障害者自立支援法の抱えるこうした問題は今後の障害児、者福祉の根幹に関わる重要な課題として位置づけております。

当協会のみならず、関係する多くの関係者、団体等の方々ご協力を賜りながら身のある取り組みにしていきたいと考えておりますのでご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

事務局 ☎ 059-268-1115（本弘）

（まもり苑内）

## 三重県立特別支援学校長会

特別支援教育が制度としてスタートして、今年度は2年目を迎えています。昨年度実績や課題を踏まえ、これからは成果が問われる年になっていく

ものと思われます。

こうした時期に特別支援学校長会としては、下記の5つを本年度の重点課題としてとらえ、課題解決の営みを着実に進め、少しでも成果が確認できるようしっかりと取り組んでいきたいと考えているところです。

- ①安全で安心して過ごせる教育環境の整備・充実
- ②「県立特別支援学校整備第一次実施計画」の具現化に向けた積極的な発信
- ③各障がい部門に対応した専門性の確保及び発達障がいに対応した研修の充実
- ④新学習指導要領実施に向けて趣旨等の徹底
- ⑤センター的機能の充実

事務局：城山特別支援学校（藤井）

☎ 059-234-3431

## 三重県重症心身障害児（者）を守る会

今年も県・守る会総会を国立病院機構鈴鹿病院会議室にて開催、活動報告や会計報告に続いて事業計画、予算が承認されました。

国や市町村、後援機関の予算不足は私たちの行事にも少なからず影響を及ぼしていますが、例年通りの事業を実行してまいります。

まだ詳細は決まっていますが一泊保養所は湯ノ山温泉と熊野市で、在宅交流セミナーは草の実リハビリテーションセンターをお借りして開催すべく準備を進めているところです。

さて、現在守る会が全国的に展開している活動は「児者一貫」の継続です。このことが規定されているのが「児童福祉法 63 条の 3」で、厚労省はこの「児童福祉法」を改正すべく「障害者支援の見直しに関する検討会」で検討中です。ここには本会の会長や重症児協会の末光茂先生がメンバーとして参加され、その経過はネットでも紹介されますが本部からも逐一報告が来ております。

そこで見る限り現状では楽観できる状況ではなく、会員一同注目しているところです。6/21~22には札幌市で全国大会が開催され三重県からも12名出席しますが、ここでも話題の中心になることでしょう。

私たちは折角築き上げてきた今の福祉施策が後退することのないことを願い、そのためにも社会の皆様の共感を得るべく活動を続けて参ります。

事務局 ☎ 0567-95-0321（松尾）

## 三重県雇用開発協会

### 社団法人三重県雇用開発協会のご案内

協会は次のような事業を行っています。

- 1 障害者雇用に関する事業主への支援、各種助成金制度、啓発活動等。
- 2 高齢者等の雇用に関する事業主への支援、各種助成金制度、高齢者雇用に関する情報収集、提供、啓発等。
- 3 若年者労働力の確保対策

なお、障害者雇用の理解と認識を得るため、毎年9月の「障害者雇用支援月間」を中心に関係機関と連携して啓発活動を展開しています。

月間を中心とした主な啓発は次のとおりです。

- ・「高齢・障害者雇用支援フェスタ2008inみえ」の開催
- ・雇用促進キャンペーンの展開
- ・新聞への広報、テレビ放映、主要駅等にポスター掲示等

詳細は社団法人三重県雇用開発協会までお問い合わせください。

☎ 059-225-7832

## 三重県ボランティア連絡協議会

### 障がい者福祉の理念について

現代の社会福祉を支える理念。障がい者が障がいの種別や程度にかかわらず一人の市民として、ごく普通の生活を送れるようになる事が障がい者の福祉の実現であると思う。障がい者は専門的施設で生活するのが良いと云う考えは、障がい者は自立できないものと一方的に決められていた時代の考え方であり、その様な時代や社会の中で障がい者が生きる場を求め、町でごく普通の生活をしたと云う願いと、ノーマライゼーションの理念であるボランティアの介助に依って、困難を覚悟の上で重度の障がいゆえに介助を必要とする状態であっても自分の生活を自分で管理し、自分の人生の目的に向かって主体的に生きると云う意味における自立を目指す自立観。障がい者が地域で生活する支援は2000年、身体障害者福祉法、知的障害者福祉法、精神保健福祉法、の改正において、居宅支援事業を位置づけた事も含めこの改正は知的障がい者の自立と社会活動への参加を法の目的とし、機会の確保等で改正は障がい者の自立的な生活への支援と云えると思います。

障がい者が町で普通に暮らすためには、あらゆる方法で差別と云う意識の障壁を取り除く努力を続ける事が私たちの課題だと思われます。

事務局 ☎・F 0595-23-1618（村田）



## ◆◆◆ 第45回「友愛の集い」のご案内 ◆◆◆

結婚の機会に恵まれない障がい者に、よき配偶者との出会いの場を提供する集団見合い「友愛の集い」を開催します。

開催日時 平成20年10月5日(日)10時～

会場 鈴鹿サーキットフラワーガーデンホテル

〒510-0295 鈴鹿市稲生町7992

TEL 059-378-1111(代表)

対象 県内及び周辺の県に居住する未婚の男女の障がい者で、結婚を希望する人

参加者等 参加を希望する人は、まず、下記までお電話ください。

参加費は男性・付添者2,000円、女性は無料です。

連絡先 三重県身体障害者結婚相談所

(社団)三重県身体障害者福祉連合会

〒514-0113 津市一身田大古曾670-2

TEL 059-232-6803 FAX 059-231-7182

なお、毎月第3日曜日に結婚相談も開催していますので、上記相談所へお越下さい。

(この結婚相談事業は、三重県共同募金会の配分の対象事業として実施しています。)

## 障害者相談活動実践セミナーのご案内

～地域に根ざそう 障害者相談支援～

障がい者の地域生活支援の担い手である障害者相談員の相談支援活動における障がい者との日常のかかわり方、相談の対処法、関係機関との連携などの課題について、皆さんと一緒に考える日身連主催のセミナーです。

日時 平成20年7月16日(水)10時～

会場 岐阜県文化産業交流センター

じゅうろくプラザ(JR岐阜駅前)

参加費 1,500円(当日受付にてお支払いください。)

申込先 (社団)三重県身体障害者福祉連合会に、

電話・FAXでお申し込みください。

TEL 059-232-6803

FAX 059-231-7182

申込期日 平成20年7月7日(月)厳守

## 市町別手帳交付者数

(平成20年4月1日現在) (単位:人)

市町名	身障手帳 (児・者)	療育手帳	精神保健 福祉手帳
津市	11,473	1,524	1,038
四日市市	10,015	1,648	1,004
伊勢市	6,330	749	382
松阪市	6,034	760	589
桑名市	4,004	659	632
鈴鹿市	6,251	943	521
名張市	2,760	488	493
尾鷲市	1,312	113	63
亀山市	1,738	184	104
鳥羽市	1,104	151	41
熊野市	1,238	174	100
いなべ市	1,724	245	131
志摩市	2,562	311	192
伊賀市	4,830	564	334
木曾岬町	187	29	20
東員町	724	106	63
菰野町	1,371	243	98
朝日町	194	24	14
川越町	359	66	36
多気町	588	84	25
明和町	873	91	52
大台町	561	87	26
玉城町	550	82	31
度会町	313	35	15
大紀町	690	68	38
南伊勢町	939	121	68
紀北町	1,195	141	65
御浜町	482	72	36
紀宝町	717	60	34
その他	83	-	-
県合計	71,201	9,822	6,245



## 身体障害者補助犬の育成・貸与希望者を募集

当連合会では、平成20年度身体障害者補助犬(盲導犬・聴導犬・介助犬)の育成・貸与希望者を募集しています。

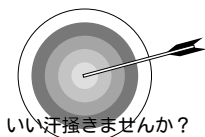
身体障害者補助犬の育成・貸与の対象者には、各種条件等がありますので、お問い合わせ下さい。

【問い合わせ先】(社団)三重県身体障害者福祉連合会  
TEL 059-232-6803 FAX 059-231-7182

E-mail:suishin.c@mie-kensinren.or.jp

## アーチェリー

### 初心者教室



いい汗掻きませんか?

- ◎車椅子での参加もOK
- ◎弓具は当方にて準備いたします
- ◎参加費は無料・昼食は弁当を用意しています
- ◎上着は、飾りのないシンプルなものでお越しください
- ◎対象は障害者ですが、健常者の参加も歓迎します

日時 平成21年3月22日(日) AM10:00~PM5:00

練習日 毎週木曜日(19:00~21:00)

場所 四日市市障害者体育センター  
四日市市西日野町4070-1

シューティングスターズ AC

担当 西村 FAX 059-332-6376 TEL 090-1288-7973

## 車イステニスを始めませんか!

年齢を問いません 気軽にお越しください

### 初心者大歓迎

- 親切丁寧に指導! テニス教室もあるよ!

### 恋人・友達・家族・夫婦で

- 健常者と一緒にプレーできます

ニューミックスダブルス(車いす健常者のダブルス)

練習日: 毎週水・金曜日(18:00~21:00)

毎月第2日曜日(10:00~17:00)

場所: 四日市市障害者体育センター  
四日市市西日野町4070-1

TEL 059-322-1784

問い合わせ先: 三重県車イステニス協会

TEL 0594-48-4410(石川肇)



## ● パソコンをはじめませんか ●

ご自宅などにパソコンボランティア（IT サポーター）を派遣し、基本的なパソコン操作方法や初歩的なインターネットやメールの利用法を無料で指導します。

- 肢体不自由者で、パソコンを始めたいがどうしたらいいかわからない方やパソコンスクールや講習会の教え方ではよく分らないなど身近にパソコン指導をしてくれる人がいない方などを対象とします。
- 利用料は無料です。
- 原則としてITサポーターが自宅などを訪問して指導します。派遣回数は特に決まっていますが、基本的な操作ができるまで行います。（なお、特殊なソフトの操作など専門的な指導は協議させていただきます。）
- 利用申し込みは、電話でお問い合わせください。支援内容や日程などご希望をお伺いした上で、訪問可能なITサポーターを派遣します。なお、施設に入所されている方もOKです。

### 派遣の依頼と問い合わせ先

〒514-0113 津市一身田大古曾670-2

（社団）三重県身体障害者福祉連合会

TEL 059-232-6803

FAX 059-231-7182

E-mail:suishin.c@mie-kensinren.or.jp

なお、ITサポーターとして活動しようと思われる方も上記へご連絡下さい。

## ハートィ割引

### 基本使用料が60%割引

月々の基本使用料が60%割引になります。  
しかも、無料通信分はそのまま変わりません。

### 各種サービスの月額使用料60%割引

iモードや留守番電話などの月額使用料が安くなります。

### テレビ電話通信料が音声通話料と同額

テレビ電話通信料（通常、音声通話料の1.8倍相当）が、音声通話料と同額になります。

### 契約事務手数料一部無料

各種手続をする際の手数料の一部が無料になります。

### 「104」番号案内無料

電話番号案内「104」への通話料・番号案内料が無料になります。

### 対 象

身体障害者手帳

（「赤い手帳」と呼ばれる場合もあります）

療育手帳

（「愛の手帳」、「緑の手帳」と呼ばれる場合もあります）

精神障害者保健福祉手帳

（「障害者手帳」と呼ばれる場合もあります）

### お問い合わせ先

ドコモインフォメーションセンター

☎ 0120-800-000 (☎OK)

受付時間：午前9時～午後8時



## 盲ろう者通訳・介助者養成研修会

盲ろう者の自立と社会参加を図るため、盲ろう者通訳・介助者養成研修を行います。

日 時 9月7日(日)・9月20日(土)・10月4日(土)  
10月19日(日)・11月16日(日)・11月22日(土)  
※全日程6日間出席できる事。

会 場 三重県身体障害者総合福祉センター

事務局 三重県身体障害者福祉連合会

連絡先 TEL 059-232-6803

FAX 059-231-7182

### ご協力のお願い

日頃は温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

当事業所は、社会福祉法人日本身体障害者団体連合会協賛のもと、全国的組織で福祉事業を実施しています。皆様のご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

日本身体障害者団体連合会事業所

（問合せ）電話（フリーダイヤル）

0120-263-323

笑顔、元気、ともに未来へ 新たな一歩  
**21st チャレンジ! おおいた大会**

第 8 回  
全国障害者スポーツ大会



愛称：めじろん

会 期 平成20年10月11日(土)～13日(月)

開・閉会式会場 大分スポーツ公園九州石油ドーム